

頌子, 善本 佑, 翁 恩慈, 岸本奈月, 白鳥昇, 堀 一浩: CAD 技術が全部床義歯の技能教育におよぼす効果. 補綴歯科学会関越支部 新潟, 2023 年 11 月 5 日.

- 34) 楠博, 長谷川陽子, 辻翔太郎, 玉城香代子, 和田陽介, 森敬良, 永井宏達, 志水秀郎, 岸本裕充, 新村健: オーラルフレイル 5 項目(OF-5)と全身のフレイル・サルコペニア指標との関連. 第 34 回日本老年医学会近畿地方会, 神戸, 2023 年 11 月 18 日.
- 35) 佐藤理加子, 堀 一浩, 兒玉匠平, 大川純平, 小野高裕: モーションキャプチャを用いた水嚥下時三次元的舌運動の観察. 日本嚥下医学会第 47 回学術大会, 新潟, 2024 年 2 月 9 日.
- 36) Sta Maria MT, 長谷川陽子, 吉村将悟, 宮崎透奈, 鈴木達也, 堀一浩, 小野弓絵, 山村健介, 小野高裕: The influence of masticatory behavior on cognition. 日本嚥下医学会第 47 回学術大会 総会 (ポスター発表), 新潟, 2024 年 2 月 9 日.

【受賞】

- 1) 堀 一浩: 「咀嚼嚥下時の舌機能評価」. 学会賞, 日本顎口腔機能学会, 2023 年 4 月 22 日
- 2) Okawa J: Evaluation of Tongue Coating using Image Recognition with Deep Learning. Outstanding Poster Presentation Award. IAGG Asia/Oceania Regional Congress 2023, 2023 年 6 月 14
- 3) Shigemoto S, Hori K, Ohmizo H, Okawa J, Ono T, Miyajima H: Relationship between nutritional status, oral/swallowing function, and postoperative pneumonia in the older people after femoral fracture surgery. Outstanding Poster Presentation Award. IAGG Asia/Oceania Regional Congress 2023, 2023 年 6 月 14 日
- 4) STA MARIA MA THERESE, 長谷川 陽子, 吉村 将悟, 堀 一浩, 山村 健介, 小野 高裕: Cognitive function-related changes due to masticatory behavior modification: Two randomized controlled studies by age. 優秀演題賞 (第 33 回日本老年学会総会合同ポスター (老年歯科医学会部門)), 一般社団法人日本老年歯科医学会, 2023 年 6 月 16 日
- 5) 船見孝博, 石原清香, 中馬誠, 神山かおる, 小野高裕, 堀 一浩, 西成勝好, ヒトの摂食メカニズム考慮した力学測定およびヒト生理計測による食品テクスチャーの評価と加工食品の製品デザイン. 日本食品科学工学会技術賞, 2023 年 8 月 24 日
- 6) 吉村将悟: 肥満者におけるウェアラブル機器を用いた咀嚼行動変容の有効性の検討. 学術大会優秀

賞, 日本顎口腔機能学会第 70 回学術大会, 2023 年 11 月 5 日

- 7) 水野海渡, 兒玉匠平, 佐藤理加子, 大川純平, 堀一浩, 東森充: アレイ状配置チャンバを有する舌型空圧ソフトアクチュエータの設計. 研究奨励賞, 計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2022), 2023 年 12 月 15 日

【その他】

- 1) 堀 一浩, 西脇恵子: 日本顎顔面補綴学会第 1 回ハンズオンセミナー「PAP 治療ワークショップ」, 名古屋, 2023 年 6 月 3 日
- 2) 堀 一浩: 高校生アカデミックインターンシップ, 新潟, 2023 年 8 月 22 日-23 日
- 3) 村上和裕: 日本咀嚼学会市民公開講座「「咀嚼」を測る」, 吹田, 2023 年 10 月 28 日

組織再建口腔外科学分野

【著書】

- 1) 前田健康, 網塚憲生, 中村浩彰, 小林正治: 口腔組織・発生学 第 3 版 第 8 章 顎関節 IV 臨床的考察, 182-184 頁, 医歯薬出版, 東京, 2024.

【論文】

- 1) Asami E, Kitami M, Ida T, Kobayashi T, Saeki M. Anti-inflammatory activity of 2-methoxy-4-vinylphenol involves inhibition of lipopolysaccharide-induced inducible nitric oxidase synthase by heme oxygenase-1. Immunopharmacology and Immunotoxicology, Published online:2023.
- 2) Chan NN, Yamazaki M, Maruyama S, Abe T, Haga K, Kawaharada M, Izumi K, Kobayashi K, Tanuma JI. Cholesterol Is a Regulator of CAV1 Localization and Cell Migration in Oral Squamous Cell Carcinoma. Int. J. Mol. Sci., 24(7), 6035, 2023.
- 3) Katagiri W, Saito D, Maruyama S, Ike M, Nisiyama H, Hayashi T, Tanuma JI, Kobayashi T. Masticatory muscle tendon-aponeurosis hyperplasia that was initially misdiagnosed for polymyositis: a case report and review of the literature. Maxillofac Plast Reconstr Surg 45:18, 2023.
- 4) Haga K, Funayama A, Yamazaki M, Maruyama S, Hara T, Saito N, Saito D, Sotsuka Y, Hayashi T, Tanuma JI, Kobayashi T: Extensive ameloblastic fibroma of the mandible in an elderly woman: A case report and review of the literature. J Oral Maxillofac Surg Med Pathol.

Available online, 2023.

- 5) Yoshino T, Yoshizawa M, Aoyama S, Sugai-Toyama T, Niimi K, Kitamura N, Kobayashi T: Validation of a Cox prognostic model for tooth autotransplantation. Clin. Exp. Dent. Res.13, 1-14, 2023.
- 6) Nozawa-Kobayashi M, Sakuma H, Kanemaru H, Kurokawa A, Soga M, Yamashita M, Niimi K, Kobayashi T: Survey of the association between tooth extraction and development of medication-related osteonecrosis of the jaw in patients undergoing cancer treatment with bone-modifying agents. Oral and maxillofacial surgery. Published: 01 February 2024.
- 7) Zheng Z, Hasebe D, Suda D, Saito N, Saito D, Nihara J, Nohno K, Saito I, Kobayashi T: Investigation of orthognathic surgery indicators-combination with index of orthognathic functional treatment needs (IOFTN) and maxillofacial morphometric analysis. Oral Maxillofac Surg, Accepted date: 25 March.
- 8) 吉田智美, 竹山雅規, 網谷季莉子, 工藤武久, 長谷部大地, 小林正治, 齋藤功: 口腔内装置(OA)の長期使用によって閉塞性睡眠時無呼吸(OSA)患者で生じる形態学的副作用とその予測についての側面頭部エックス線規格写真を用いた研究. 睡眠口腔医学 10 (1): 16-24 頁, 2023. DOI: 10.24695/josm.10.1_16
- 9) 船山昭典, 三上俊彦, 新美奏恵, 芳澤享子, 羽賀健太, 齋藤大輔, 長谷部大地, 佐久間英伸, 齋藤直朗, 須田大亮, 竹内涼子, 原 太一, 小林 正治: 過去 20 年間に当科を受診した悪性腫瘍患者の動向と疾病病態. 新潟歯学会雑誌 53(1): 17-23 頁, 2023.
- 10) 齋藤直朗, 須田大亮, 齋藤大輔, 佐久間英伸, 長谷部大地, 窪田道男, 小林正治: 幼児期の下顎骨関節突起骨折により発症した顔面非対称に対して外科的矯正治療を施行した 1 例. 日顎変形誌 33(4):268-274 頁, 2023

【商業誌】

- 1) 羽賀健太: 3 次元培養技術を用いた口腔がん微小環境モデルの構築と新規治療標的の探索. BIO Clinica 38(10): 56-58 頁, 2023.

【科研費獲得】

- 1) 長谷部大地: 顎変形症患者における鼻咽腔領域における気道形態変化のシュミレーションモデルの考案(延長) 基盤研究 C: 20K10134 2020.
- 2) 船山昭典, 田沼順一, 柿原 嘉人: 口腔癌進展における癌関連線維芽細胞(CAFs)の TGF- β シグナル

の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C), 22K10143, 2022.

- 3) 葭原明弘, 成田一衛, 杉田典子, 宮本茜, 諏訪間加奈, 新美奏恵: 口腔および口蓋扁桃マイクロバイオームが慢性腎臓病に及ぼす包括的メカニズムの解明, 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 22K10337, 2022.
- 4) 羽賀健太: コストダウンと高機能化により費用対効果を向上させた新規培養真皮の開発. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金 研究活動スタート支援, 22K20504, 2022.
- 5) 新美奏恵, 葭原明弘, 小林正治, 隅田好美: がん薬物療法を受ける患者の口腔環境, 口腔細菌叢と QOL の関連性の解明. 日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C), 23K09455, 2023.
- 6) 羽賀健太: 3 次元培養技術を用いた口腔がん微小環境モデルの構築と新規治療標的の探索. 日本学術振興会学術研究助成基金助成金 若手研究, 23K16143, 2023.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 小林正治: 下顎枝矢状分割術を安全確実に行うためのポイント. 特定非営利活動法人日本顎変形症学会第 19 回教育研修会, WEB, 2023.
- 2) 長谷部大地: OA 治療において歯科で行う検査および診断. 日本睡眠歯科学会睡眠歯科医学基礎講座 2023. 睡眠口腔医学 10 巻総会特別号: 39 頁, 2023.
- 3) 小林正治: シンポジウム 4『矯正歯科に関連した連携医療の現況と今後』, 顎変形を伴う閉塞型睡眠時無呼吸症に対する外科的矯正治療, 第 82 回日本矯正歯科学会学術大会, 新潟, 2023.
- 4) 小林正治, 齋藤大輔: シンポジウム 1『顎矯正手術の継承 —いかにして伝えるか—』すべての顎変形症患者に満足してもらえる顎矯正手術を目指して 第 68 回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会, 大阪, 2023.

【学会発表】

- 1) 黒川亮, 金丸博子, 曾我麻里恵, 山下萌, 新美奏恵, 佐藤由美子, 田中恵子, 石山茉佑佳, 勝良剛詞, 富原圭, 佐久間英伸, 小林正治: 新潟大学医歯学総合病院における径カテーテル的大動脈弁置換術施行患者に対する周術期口腔管理の状況について: 第 32 回日本有病者歯科医療学会学術大会, 軽井沢, 2023 年 3 月 18 日-19 日, 同学術集会プログラム, 2023.
- 2) 橋爪孝介, 片桐渉, 竹内涼子, 須田大亮, 小林正治: 骨髄由来間葉系幹細胞培養上清による早期骨形成

- におけるマクロファージ極性転換因子の影響に関する検討. 第 22 回日本再生医療学会総会, 京都, 2023 年 3 月 23-25 日.
- 3) 鄭 琢揚, 長谷部大地, 竹内涼子, 須田大亮, 齋藤直朗, 齋藤大輔, 佐久間英伸, 丹原惇, 齋藤功, 小林正治: IOFTN と顎顔面形態分析を併用した外科的矯正治療の適応に関する検証. 第 56 回新潟歯学会総会, 新潟, 2023 年 4 月 15 日.
 - 4) 新美奏恵, 黒川 亮, 曾我麻里恵, 山下萌, 金丸博子, 小林正治: 病院歯科における周術期等口腔管理, 口腔ケアの現状と課題. 第 20 回日本口腔ケア学会総会・学術大会, 第 3 回国際口腔ケア学会総会・学術大会, 東京, 2023 年 4 月 20, 21 日, 第 20 回日本口腔ケア学会総会・学術大会, 第 3 回国際口腔ケア学会総会・学術大会合同会議プログラム・抄録集: 185 頁, 2023.
 - 5) 黒川 亮, 金丸博子, 曾我麻里恵, 山下萌, 新美奏恵, 佐藤由美子, 田中恵子, 石山茉佑佳, 高野綾子, 植木麻有子, 井川愛, 沖津佳子, 倉又七海, 勝良剛詞, 富原 圭, 上野山敦, 齋藤夕子, 佐久間英伸, 小林正治: 当院の心臓弁膜症手術における周術期口腔機能管理中の術前抜歯に関する検討. 第 20 回日本口腔ケア学会総会・学術大会, 第 3 回国際口腔ケア学会総会・学術大会, 東京, 2023 年 4 月 20, 21 日, 第 20 回日本口腔ケア学会総会・学術大会, 第 3 回国際口腔ケア学会総会・学術大会合同会議プログラム・抄録集: 202 頁, 2023.
 - 6) 船山昭典, 羽賀健太, 齋藤大輔, 新國農, 西山秀昌, 林孝文, 丸山智, 山崎学, 田沼順一, 小林正治: 舌下腺に生じたアミロイドーシスの 1 例. 第 77 回 NPO 法人日本口腔科学学会学術集会, 岡山, 2023 年 5 月 11-13 日, プログラム・抄録集 4-5 頁 2023.
 - 7) 浅見栄里, 北見恩美, 小林正治: 2-methoxy-4-vinylphenol の抗炎症活性には HO-1 による iNOS 産生抑制が関与する. 第 77 回 NPO 法人日本口腔科学学会学術集会, 岡山, 2023 年 5 月 11-13 日, 2023.
 - 8) 笠原公輝: 多分割 Le Fort I 型骨切り術の術後安定性の検討. 第 77 回 NPO 法人日本口腔科学学会学術集会, 岡山, 2023 年 5 月 11-13 日, プログラム・抄録集 118 頁, 2023.
 - 9) 早川里佳, 長谷部大地, 笠原公輝, 羽賀健太, 浅見栄里, 竹内涼子, 齋藤直朗, 齋藤大輔, 佐久間英伸, 小林正治: 当科における顎変形症患者に対する外科的矯正治療後のアンケート調査. 第 61 回特定営利活動法人日本口腔科学会北日本支部会, 第 49 回公益社団法人日本口腔外科学会北日本支部学術集会総会, 新潟, 2023 年 5 月 20-21 日, プログラム・抄録集: 52 頁, 2023.
 - 10) 原太一, 齋藤大輔, 船山昭典, 須田大亮, 小林正治: 治療方針決定に苦慮した自殺企図転落による全身ならびに顔面多発骨折の 1 例. 第 49 回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 新潟, 2023 年 5 月 20-21 日, プログラム・抄録集: 頁, 2023.
 - 11) 寺田愛希, 市川佳弥, 丹原惇, 宮田昌幸, 若槻華子, 児玉泰光, 小林正治, 齋藤功: 新潟大学医歯学総合病院において PNAM 治療を行った片側性唇顎口蓋裂児の治療効果に影響する因子の検討. 第 47 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 東京, 2023 年 5 月 25-26 日, 日本口蓋裂学会雑誌 48(2)抄録号:頁, 2023.
 - 12) 市川佳弥, 丹原惇, 寺田愛希, 宮田 昌幸, 若槻華子, 児玉泰光, 新美奏恵, 小林正治, 齋藤 功: 片側性口唇口蓋裂患者の顎顔面形態に対する術前顎矯正治療の影響 — 5 歳時におけるセファログラム分析. 第 47 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 東京, 2023 年 5 月 25, 26 日, 日本口蓋裂学会雑誌 48(2) 抄録号: 168 頁, 2023.
 - 13) 竹内涼子, 齋藤大輔, 新美奏恵, 丹原惇, 齋藤功, 小林正治: 口蓋裂患者に対する上下顎骨移動術後の顎骨安定性について. 第 47 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 東京, 2023 年 5 月 26 日. 日本口蓋裂学会雑誌 48(2) 抄録号 148 頁, 2023.
 - 14) 長谷部大地, 羽賀健太, 竹内涼子, 齋藤直朗, 齋藤大輔, 佐久間英伸, 小林正治: 下顎枝矢状分割術における術中異常骨折のリスク因子の検討. 第 33 回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京, 2023 年 6 月 8-9 日, 日本顎変形症学会雑誌 33(2): 200 頁, 2023.
 - 15) 齋藤直朗, 羽賀健太, 竹内涼子, 須田大亮, 齋藤大輔, 佐久間英伸, 長谷部大地, 小林正治. 顎矯正手術後の三叉神経障害に関する検討. 第 33 回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京, 2023 年 6 月 8-9 日, 日本顎変形症学会雑誌 33 (2), 203 頁, 2023.
 - 16) Myo Maung Maung,, Daichi Hasebe, Masaki Kasahara, Zhuoyang Zheng,Ryoko Takeuchi, Hidenobu Sakuma, Daisuke Saito, Tadaharu Kobayashi: Stability after Maxillary Setback by Horseshoe Le Fort I Osteotomy in Skeletal Class II Cases. 第 33 回特定非営利活動法人日本顎変形症学会総会・学術大会, 東京, 2023 年 6 月 8-9 日, 日本顎変形症学会雑誌 33 (2), 235 頁, 2023.
 - 17) 羽賀健太, 船山昭典, 新美奏恵, 小林正治: 舌癌患者における CONUT 法を用いた栄養評価の検討. 第 47 回 日本頭頸部癌学会総会・学術講演会, 大阪, 2023 年 6 月 16 日, 抄録集 220 頁, 2023.
 - 18) 寺田愛希, 市川佳弥, 丹原惇, 宮田昌幸, 若槻華子,

- 児玉泰光, 小林正治, 齋藤功: 新潟大学医歯学総合病院において PNAM 治療を行った片側性唇顎口蓋裂児の治療効果に影響する因子の検討. 第 38 回甲北信越矯正歯科学会学術大会, 長野, 2023 年 6 月 25 日.
- 19) 山田貴大, 丹原惇, 西山秀昌, 小林正治, 齋藤 功: 下顎骨偏位を伴う下顎前突症者の外科的矯正治療後の顎関節形態の変化. 第 38 回甲北信越矯正歯科学会学術大会, 長野, 2023 年 6 月 25 日.
 - 20) 小林(野澤)舞, 佐久間英伸, 金丸博子, 黒川亮, 曾我麻里恵, 山下萌, 新美奏恵, 小林正治: 骨修飾薬投与前拔牙は薬剤関連顎骨壊死発症を予防するかの検証. 令和 5 年度新潟歯学会第 1 回例会, 新潟, 2023 年 7 月 8 日, 同抄録集 11 頁, 2023.
 - 21) 寺田愛希, 市川佳弥, 丹原惇, 宮田昌幸, 若槻華子, 児玉泰光, 小林正治, 齋藤功: 新潟大学医歯学総合病院において PNAM 治療を行った片側性口唇口蓋裂児における外鼻形態変化の長期的評価と治療効果に影響を与える因子. 令和 5 年度新潟歯学会第 1 回例会新潟, 2023 年 7 月 8 日, 同抄録集 12 頁, 2023.
 - 22) 橋爪孝介, 片桐渉, 竹内涼子, 須田大亮, 小林正治: 骨髄由来間葉系幹細胞培養上清に含まれる MCP-1 はマクロファージ極性転換により骨形成を促進する. 令和 5 年度新潟歯学会第 1 回例会, 新潟, 2023 年 7 月 8 日, 同抄録集 11 頁, 2023.
 - 23) 齋藤大輔, 須田大亮, 新國 農, 林 孝文, 小林正治: 下顎偏位を呈した片側性下顎頭過形成の 1 例. 第 36 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 東京, 2023 年 7 月 8-9 日.
 - 24) 小林正治, 齋藤直朗, 船山昭典, 新美奏恵: 高エネルギー外傷による顎骨骨折変形治療後の顎変形症に対する顎矯正手術. 第 24 回日本口腔顎顔面外傷学会総会・学術大会, 小倉, 2023 年 7 月 22 日, 抄録集 50 頁, 2023.
 - 25) 竹内涼子, 齋藤大輔, 新美奏恵, 丹原惇, 齋藤功, 小林正治: 口蓋裂患者に対する上下顎骨移動術後の顎骨安定性の検討. 関東形成外科学会第 114 回新潟地方会, 新潟, 2023 年 7 月 28 日. プログラム 1 頁, 2023.
 - 26) 松崎奈々香, 山崎裕太, 高嶋真樹子, 荒井良明, 小林正治. MPC ポリマーコーティングによるインプラントブリッジのバイオフィルム形成抑制効果: ランダム化二重盲検スプリットマウス臨床試験. 第 53 回公益社団法人日本日本口腔インプラント学会, 札幌, 2023 年 9 月 15-17 日, プログラム集, 2023.
 - 27) 羽賀健太, 山崎学, 丸山智, 阿部達也, 小林正治, 田沼順一: Quantitative analysis of cancer cell invasion on 3D in vitro oral cancer models using optical coherence tomography. 第 82 回 日本癌学会学術総会, 横浜, 2023 年 9 月 22 日, 抄録集 215 頁, 2023.
 - 28) 黒川亮, 金丸博子, 曾我麻里恵, 山下萌, 田中恵子, 石山茉祐佳, 佐久間英伸, 新美奏恵, 富原圭, 吉田謙介, 小林正治. 免疫チェックポイント阻害薬による口腔領域免疫関連有害事象の発症頻度. 第 33 回日本口腔内科学会他 4 学会合同学術大会, 宇都宮, 2023 年 9 月 22-24 日, プログラム集, 2023.
 - 29) 須田大亮, 船山昭典, 羽賀健太, 齋藤大輔, 佐久間英伸, 新美奏恵, 小林正治: 上顎骨形成術後に生じた surgical ciliated cyst の 2 例. 第 33 回日本口腔内科学会他 4 学会合同学術大会, 宇都宮, 2023 年 9 月 22-24 日, プログラム集 42 頁, 2023.
 - 30) 吉田智美, 竹山雅規, 網谷季莉子, 工藤武久, 長谷部大地, 小林正治, 齋藤功: 口腔内装置(OA)を長期間用いた閉塞性睡眠時無呼吸(OSA)患者における形態学的変化とその予測について. 第 33 回日本口腔内科学会他 4 学会合同学術大会, 宇都宮, 2023 年 9 月 22-24 日, プログラム集, 2023.
 - 31) 須田大亮, 長谷部大地, 齋藤大輔, 竹山雅規, 齋藤功, 小林正治: 上下顎骨形成術と二次的オトガイ形成術を併用して重度 OSA の改善に至った顎変形症患者の 1 例. 第 22 回日本睡眠歯科学会総会学術集会, 京都, 2023 年 10 月 7-8 日, 睡眠口腔医学 10 巻総会特別号, 91 頁, 2023.
 - 32) 吉田智美, 竹山雅規, 網谷季莉子, 工藤武久, 長谷部大地, 小林正治, 齋藤功: 口腔内装置(OA)を長期間用いた閉塞性睡眠時無呼吸(OSA)患者における形態学的変化とその予測について. 第 22 回日本睡眠歯科学会総会学術集会, 京都, 2023 年 10 月 7-8 日, 睡眠口腔医学 10 巻総会特別号, 92 頁, 2023.
 - 33) 遠藤諭, 勝良剛詞, 阿部達也, 鈴木一郎, 高田佳之: 口腔底に発生した巨大な脂肪腫の 1 例. 2023 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2023 年 11 月 4 日. 同抄録集 16 頁, 2023.
 - 34) 曾我麻里恵, 金丸博子, 黒川亮, 山下萌, 新美奏恵, 田中 裕, 田中恵子, 石山茉祐佳, 山野井敬彦, 長谷川健二, 小林正治: 当院の周術期口腔機能管理における口腔内装置の有効性に関連する報告. 令和 5 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2023 年 11 月 4 日. 同抄録集 14 頁, 2023.
 - 35) 山田貴大, 丹原惇, 西山秀昌, 小林正治, 齋藤 功: 下顎偏位を伴う骨格性下顎前突症の顎矯正手術後における顎関節形態と顔面形態との関連. 令和 5 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2023 年 11 月 4 日. 同抄録集 13 頁, 2023.
 - 36) 松崎奈々香, 高嶋真樹子, 齋藤直朗, 荒井良明, 小

林正治：下顎区域切除術後の再建骨に対するインプラント補綴のための垂直的仮骨延長と GBR による 2 段階骨増生．令和 5 年度新潟歯学会第 2 回例会，新潟，2023 年 11 月 4 日．同抄録集 13 頁，2023.

- 37) 片桐涉，橋爪孝介，竹内涼子，須田大亮，山田陽一，小林正治：骨髄由来間葉系幹細胞培養上清による抗炎症環境構築はその後の早期骨形成を可能にする．第 68 回（公社）日本口腔外科学会総会・学術大会，大阪，2023 年 11 月 10-12 日，日本口腔外科学会誌 69（プログラム集）：94 頁，2023.
- 38) 齋藤直朗，船山昭典，長谷部大地，佐久間英伸，浅見栄里，竹内涼子，小林雅，小林正治：3D 積層造形下顎骨再建用プレートを用いて再建を行った下顎エナメル上皮腫の 1 例：第 68 回日本口腔外科学会学術大会，大阪，2023 年 11 月 10-12 日，日本口腔外科学会誌 69（プログラム集）：94 頁，2023.
- 39) 鄭 琢揚，齋藤 大輔，長谷部大地，丹原 惇，齋藤 功，小林 正治：非対称を伴う顎変形症患者の顎矯正手術による顎顔面形態の三次元的評価．第 68 回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会，大阪，2023 年 11 月 10 日，日本口腔外科学会誌 69（プログラム集）：94 頁，2023.
- 40) ミョーマウンマウン，竹内涼子，羽賀健太，齋藤大輔，佐久間英伸，長谷部大地，丹原 惇，齋藤 功，小林 正治：顎変形症患者におけるウェアラブルデバイスをを用いた咀嚼行動の定量的評価．第 68 回公益社団法人日本口腔外科学会総会・学術大会，大阪，2023 年 11 月 11 日，日本口腔外科学会誌 69（プログラム集）：94 頁，2023.
- 41) 小林（野澤）舞，佐久間英伸，金丸博子，黒川亮，曾我麻里恵，新美奏恵，小林正治：投与目的別にみた骨修飾薬投与患者における薬剤関連顎骨壊死に関する調査報告．第 68 回日本口腔外科学会総会・学術大会，大阪，2023 年 11 月 12 日，日本口腔外科学会誌 69（プログラム集）：94 頁，2023.
- 42) 伊藤多市，長谷部大地，齋藤直朗，佐久間英伸，船山昭典，小林正治：3D 積層造形下顎骨再建用プレートを用いて再建を行った下顎エナメル上皮腫の 1 例．第 115 回関東形成外科学会新潟地方会，新潟，2023 年 11 月 24 日．
- 43) 須田大亮，船山昭典，長谷部大地，齋藤直朗，竹内涼子，小林正治：外科的治療によりインプラントの温存を試みた Apical peri-implantitis の 1 例．第 27 回日本顎顔面インプラント学会，東京，2023 年 12 月 2-3 日，日本顎顔面インプラント学会雑誌 22(3)，：264 頁，2023.
- 44) 黒川 亮，金丸博子，曾我麻里恵，山下 萌，新美奏恵，田中恵子，石山茉佑佳，富原 圭，佐久間英伸，

小林正治：ステロイド療法中に象牙質知覚過敏様疼痛が出現した 20 例についての臨床的検討．第 33 回（一社）日本有病者歯科医療学会学術大会，新潟市，2024 年 3 月 8～10 日，2024 年．

【研究会発表】

- 1) Takeuchi R, Ominato R, Niimi K, Hihara J, Takeyama M, Saito I, Kobayashi T: Influence of orthognathic surgery on velopharyngeal function in patients with cleft palate. The 13th Joint Scientific Meeting of NAOMS and JSOMS and PG Convention, Nepal, 2023.2.4. Program p.7, 2023
- 2) 伊藤多市：3D 積層造形下顎骨再建用プレートにより再建を行った下顎エナメル上皮腫の 2 症例．第 91 回新潟口腔外科麻酔科集談会，新潟，2023 年 11 月 16 日．同抄録集 3-4 頁．

【受賞】

- 1) 浅見栄里．2-methoxy-4-vinylphenol の RAW264.7 細胞における抗炎症活性には HO-1 による iNOS 転写抑制が関与する．2022 年度新潟歯学会賞，2023 年 4 月 15 日．
- 2) 笠原公輝．多分割 Le Fort I 型骨切り術の術後安定性の検討．日本口腔科学会 2022 年度新人賞，2023 年 5 月 13 日．
- 3) 新美奏恵：Orthognathic Quality of Life Questionnaire (OQLQ) 日本語版の信頼性と妥当性の研究．令和 4 年度顎変形症学会賞，2023 年 6 月 9 日．
- 4) Myo Maung Maung. Stability after Maxillary Setback by the horseshoe Le Fort I Osteotomy in Skeletal Class II cases. 第 33 回 日本顎変形症学会総会・学術大会優秀ポスター賞，2023 年 6 月 9 日

顎顔面放射線学分野

【著書】

- 1) 林 孝文：口腔癌の画像診断．口腔癌（桐田忠昭，原田浩之 編）．89-113 頁，医歯薬出版，東京，2023.
- 2) 林 孝文：口腔外科治療における画像診断 歯科口腔外科領域における超音波診断 最新情報．一般臨床家、口腔外科医のための口腔外科ハンドマニュアル'23（日本口腔外科学会編），200-208 頁，クインテッセンス出版，東京，2023.
- 3) 勝良剛詞：放射線治療患者の口腔健康管理．歯科衛生学シリーズ 歯科放射線学 第 2 版（岡野友宏 編），108-115 頁，医歯薬出版，東京，2024.
- 4) 林 孝文：超音波検査法（US），口腔・頸部の軟組織疾患，口腔領域の悪性腫瘍．第 7 版歯科放射線学（岡